

## 水害に備えた心構え

天気予報や気象状況に気をつける。



梅雨期や台風シーズンなど、洪水が起こりやすい時期には、テレビ・ラジオ・新聞の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。

非常食や持ち出すものを準備しておく。



非常食には、調理の手間がかからず、水もあまり使用しないもの（レトルト食品や缶詰など）を選びます。

また、懐中電灯やラジオ、乾電池も忘れずに用意しておきましょう。

大雨や台風に備えて、家のまわりを点検・整備しておく。



家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいなどは痛んでいないか確認しておきましょう。

また、家の前の排水溝がつまっていないかなどの確認も必要です。

避難場所や避難路を確認しておく。



この地図には、洪水時に避難する場所が示されています。

自分の地区の避難場所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばいいのかを確認しておきましょう。

一人暮らしのお年寄りなどには気配りを。



自分の家族や住みだけでなく、地域全体にも目を向けましょう。

特に、一人暮らしのお年寄りや病気の人たちには、ふだんからの気配りが必要です。